

令和4年度第2回経済学研究科教育会議抄録（案）

日 時 令和4年5月25日（水）10時30分～11時15分

開催形態 オンライン（Zoom）開催

出席者 米山研究科主任、松村、岡地、別所、久保川、丸川、小島、山本、白谷、大森、佐藤各委員

欠席者 星研究科長、青山委員

I. 報告事項

1. 教育運営委員会学部・大学院教育部会について

米山研究科主任から、4月18日（月）開催分については、2023年度以降の授業時間について、各部局の方針に基づき現在の105分と90分を併用運用とする旨の報告があった。

続いて、5月16日（月）開催分については、特段報告事項はない旨の報告があった。

2. 学生交流協定に基づく一橋大学からの特別聴講学生の受入について

米山研究科主任から、学生交流協定に基づく一橋大学からの特別聴講学生の受入について報告があった。

3. 先端経済国際卓越大学院プログラム生継続申請者の中間審査結果について

米山研究科主任から、先端経済国際卓越大学院プログラム生継続申請者の中間審査結果について報告があった。

II. 協議事項

1. 令和4年度第1回本研究科教育会議抄録（案）について

原案のとおり議決した。

2. 先端経済国際卓越大学院プログラム生の審査結果について

米山研究科主任から、令和4年度先端経済国際卓越大学院プログラム生の選抜案について説明があり、審議の結果、原案のとおり議決した。

3. 学位論文（修士）の審査委員会委員並びに主査の選出について

米山研究科主任から、学位論文（修士）の審査委員会委員並びに主査の選出について説明があり、手続きについて議決した。

4. 本学経済学部において修得した単位の認定について

大森カリキュラム委員長から、修士課程22名の本学経済学部において修得した単位の認定について説明があり、申請のとおり議決した。

5. 本研究科修士課程において修得した単位の認定について

大森カリキュラム委員長から、博士課程3名の本研究科修士課程において修得した単位の認定について説明があり、申請のとおり議決した。

6. 特殊研究（自主研究）計画書の提出について

大森カリキュラム委員長から、修士課程1名、博士課程2名の特殊研究（自主研究）計画書の提出について説明があり、申請のとおり議決した。

7. 大学院担当教員について

米山研究科主任から、大学院担当教員1名の追加について説明があり、原案のとおり議決した。

8. 経済学研究科任期付教員、特任教員及び経済学研究科以外の教員が担当できる業務について

米山研究科主任から、本研究科以外の助教に授業補助を担当させることについて、本資料に掲載せず必要に応じて学内非常勤講師として委嘱することとしたい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり議決した。

9. 部局間学生交流協定に基づく特別聴講学生の受入について

米山研究科主任から、特別聴講学生5名の受入について説明があり、原案のとおり議決した。

10. 令和5（2023）年度 経済学研究科修士課程入学試験 筆記試験について

米山研究科主任から、筆記試験の取り止めについて、全コース及び執行部において承認が得られた旨の説明があり、審議の結果、筆記試験を取り止めることについて議決した。

11. スtockホルム・スクール・オブ・エコノミクスとの協定について

米山研究科主任から、Stockホルム・スクール・オブ・エコノミクスとの協定の更新について説明があり、原案のとおり議決した。

III. その他

1. 次回開催日程について

次回の開催日時について、6月15日（水）10時30分からであることが確認された。